

ファイナンシャル・プランナー になろう

C H A P T E R 1

- 1▶ FPの仕事ってどんなもの？
- 2▶ FPの資格を取って活躍するには？
- 3▶ 国家資格 「FP技能士」とは？
- 4▶ FP技能検定を実施する機関は2つ
- 5▶ 民間資格 「AFP」「CFP」とは？
- 6▶ FP技能士とAFP・CFPの関係は？
- 7▶ 「AFP認定研修」ってどんなものだろう？
- 8▶ FP技能士は2級からチャレンジしよう

1

FPの仕事ってどんなもの？



顧客の資金・不動産の運用から税金対策まで、資産に関する提案・設計を行うプロフェッショナル

◎ FPは資産設計のプロフェッショナル！

ファイナンシャル・プランナー（FP）とは、顧客の貯蓄計画、保険、投資対策、税金対策などの資産設計を考えて手助けするプロフェッショナルです。

保険会社の経営破綻、ペイオフの解禁、年金制度の改革など、私たちの回りの経済環境は、以前とはくらべものにならないほど変わってきています。

いったいどこに貯蓄したらよいのか。安全にお金を運用したいが、どこにどう投資すればよいのか。不動産は買うべきか売るべきか、それとも貸すべきか。多額の相続税がかかりそうだがよい対策はないか。老後の生活が不安だが.....etc.

このような私たちの財産をめぐるさまざまな問題について、相談を受けてくれるのが、FPなのです。

◎ 国家資格も登場してますます人気上昇中

また、FPに対するニーズは確実に増えてきています。以前は金融関係者の受験が中心でしたが、今では主婦や学生などにも資格挑戦者が増えてきています。FPの資格については、2002年から「FP技能士」という新たな国家資格が誕生しました。まさにこれから、「旬」になりそうな資格といえるでしょう。

合格
のために！

顧客の資産を守るためにさまざまな相談を受けるのがFPの仕事。そのニーズは確実に増えている

ファイナンシャル・プランナーの仕事とは？

【FPの仕事】

ファイナンシャル・プランニングとは？

顧客の収入や資産、負債などあらゆるデータを集めて要望や希望、目標を聞き、必要に応じて専門家の協力を得ながら、貯蓄計画、保険、投資対策、税金対策、相続、経営上の問題の解決などの生活設計プランを立て、実行援助することをいう

【FPが扱う業務の範囲】

① 金融資産の運用・設計についての相談

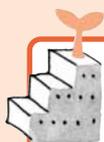
④ 不動産の運用・設計についての相談

② 保険についての相談

⑤ 老後の生活設計についての相談

③ 税金についての相談

⑥ 相続・事業承継についての相談



2002年には国家資格が誕生し、人気は上昇中。
今が旬の資格といえる

1

2

3

4

5

6

2

FPの資格を取って活躍するには？



企業内でのキャリアアップや独立開業、他の資格とのダブルライセンスなど、活躍の幅は広い

◎ 企業内のエキスパートとして活躍できる

FPの資格は、企業内でのキャリアアップ、転職・就職などにも有利になる資格です。資産設計の専門家として、銀行、保険会社、証券会社などの金融機関や不動産、建設会社など、さまざまな会社で活躍が期待できます。今や、提案型営業の武器として、FPの資格は欠かせないものになっています。

◎ 独立開業も可能

FPは独立開業も可能な資格です。ただ現状では、この業務だけで食べていける人はほんの一握り。本来の相談業務の他に、会社の顧問、講演会、研修の講師、雑誌や本の執筆などをしながら経営しているケースが多いようです。ですが、将来的には無限のビジネスチャンスが広がっているといえるでしょう。

◎ ダブルライセンスにも最適

FPの業務には、税理士や公認会計士、社会保険労務士など他の資格の業務と重なる部分が多くあります。例えば、税金や相続・事業承継に関する業務は、税理士、公認会計士も専門的に行っています。そうした他の資格とFPの資格をあわせて持てば、顧客からの信頼は一層高まります。

合格
のために！

税理士や公認会計士、社会保険労務士など他の資格とのダブルライセンスにも最適！

FPに向いている人は？

1 企業内のエキスパートを目指す人

金融・保険関係に従事する人には不可欠な資格。それ以外の業界でもキャリアアップに有効！

2 独立志向の人

独立開業も可能。努力と才能で無限のビジネスチャンスをつかめる！

3 他の国家資格取得者

税理士や社会保険労務士などの資格を持つ人にとって、FPの知識は有効に役立つ！



FPにはさまざまな活躍の道がある。あなたもFP技能士に挑戦してみよう

1

2

3

4

5

6

3

国家資格 「FP技能士」とは？



FP技能士資格は職業能力開発促進法に基づいて認定される国家資格。3級から1級まである

◎ FPには国家資格と民間資格がある

国家資格であるFP技能士が誕生する前から、民間の団体が認定するFP資格がありました。ひとつは、日本ファイナンシャル・プランナーズ協会（日本FP協会）が認定するAFPとCFP（[P26](#)）もうひとつが、社団法人金融財政事情研究会（金財）が認定する金融渉外技能審査（金財FP）です。金財FPは主に金融機関の職員向けに、1～3級の試験が実施されていました。

FP技能士が誕生した現在では、日本FP協会のAFP、CFPの認定試験は実施されていますが、金財FPの認定試験はなくなりました。つまり、現在のFP資格には、国家資格であるFP技能士と、民間資格であるAFP、CFPがあるのです。

◎ 一度合格すれば一生涯有効！

FP技能士を取得するには「ファイナンシャル・プランニング技能検定試験」（FP技能検定）に合格しなければなりません。これは、職業能力開発促進法に基づいて行われるもので、労働者の技能を国が証明する「技能検定職種」のひとつです。

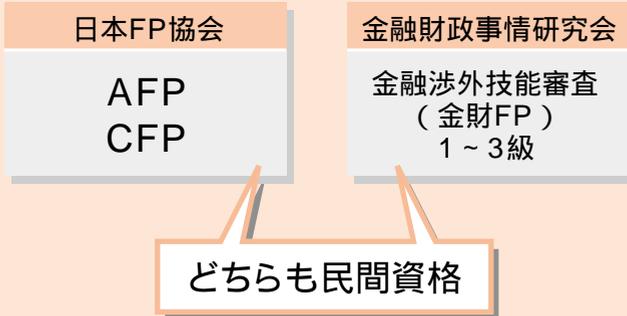
FP技能検定は1～3級まであり、これに合格すると「FP技能士」を名乗ることができます。FP技能士は、一度取得すれば一生涯有効です。

合格
のために！

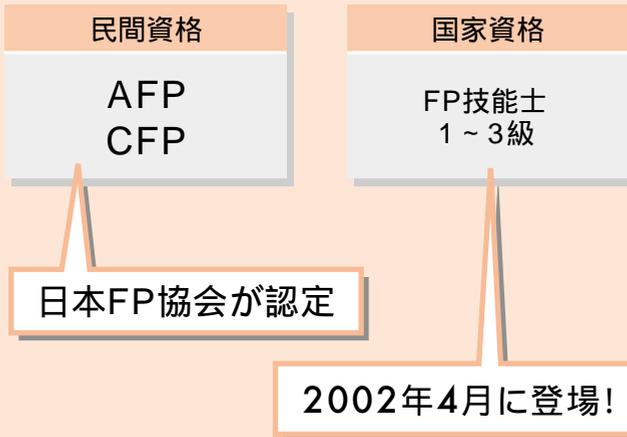
FP技能検定に合格すると「FP技能士」を名乗ることができる。レベルは1～3級まで

国家資格「FP技能士」が誕生!

FP技能士が誕生する以前は...



FP技能士が誕生すると...



FP技能士は国があなたのファイナンシャル・プランニング能力を証明する証。国のお墨つきだ

1

2

3

4

5

6

4

FP技能検定を実施する機関は2つ



日本FP協会と金財の2つの試験機関があるので、どちらかの機関を選んで受験しよう

◎ どちらか一方を選んで受験!

FP技能検定試験は、日本FP協会、金財の2つの団体が実施しています。

前述したように日本FP協会は、AFPとCFPの検定試験を実施しています。一方、金財は、財務省・金融庁・文部科学省所轄の公益法人として、各種の事業を展開しており、以前は主に金融機関向けに金融渉外技能審査（金財FP）を行っていました。

もともと民間でFP検定を実施していたこの2つの団体が国家資格の検定試験を行っており、受験者はどちらかを選んで受験することになります。当然、試験の難易度は合わせられることになっています。

◎ 受験申し込みの方法は?

受験希望者は直接、日本FP協会か金財に受験の申し込みを行います。個人で申し込む場合は、どちらかの検定機関に請求して受験申請書を手に入れてください。日本FP協会の受験申請書は資格学校などの認定教育機関でも配付しています。金財の受験申請書は、ホームページからダウンロードできます。

なお、試験会場は各都道府県の主要都市に設けられています。詳しくは各試験機関に問い合わせてください。

合格
のために!

もともと民間でFP検定を実施していた日本FP協会と金財がFP技能検定を実施している

FP技能検定を実施しているのは？

1 日本FP協会

<http://www.jafp.or.jp>

〒105-0001

東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館 2F

TEL 03-3500-5760

2 金融財政事情研究会

<http://www.kinzai.or.jp>

〒160-8529

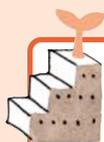
東京都新宿区南元町19

TEL 03-3358-0771

まずは受験
申請書
入手しよう



受験申請書



日本FP協会、金財のどちらかで受験すればよい。ただし、3級試験を実施するのは金財のみ(☞P46)

1

2

3

4

5

6

5

民間資格 「AFP」「CFP」とは？



AFPは普通資格、CFPは上級資格として位置づけられている。合格しても2年ごとの更新と年会費が必要

◎ AFPは国内資格、CFPは国際資格

日本FP協会が認定しているAFPとCFPについて、もう少し詳しく解説しておきましょう。

AFP（アフィリエイテッド・ファイナンシャル・プランナー）

AFPは日本FP協会独自の国内ライセンスです。普通資格の位置づけをもっており、受験者の多い資格です。

CFP（サーティファイド・ファイナンシャル・プランナー）

CFPはAFPの上級資格として、米国CFPボード（CFP資格認定委員会）と提携して行われている国際ライセンスです。現在、世界19カ国（準加盟2カ国含む）で導入されています。

◎ FP技能士と違って2年ごとの更新が必要

日本FP協会で開催されているAFPやCFP試験は、国家資格と違って、合格しても2年ごとに更新が必要になります。

更新のためには、一定の講習を受講することなどの条件が必要になります。また、合格後には日本FP協会に会員として登録しなければならず、年会費（2003年2月現在、12000円）なども必要です。

合格
のために！

AFPは日本FP協会が独自に認定する国内ライセンス。国際ライセンスであるCFPのレベルはかなり高い